

# 令和4年度 熊本市子ども会育成協議会 総会 報告

令和4年6月5日（日）14：00～16：20 市民会館シアーズホーム夢ホール大会議室にて令和4年度熊本市子ども会育成協議会総会を開催しました。新型コロナウイルスの感染リスクを懸念してか、過去の総会に比べて委任者が大変多かったのですが、ご来賓の熊本市長・大西一史様の代理として熊本市文化市民局長の横田健一様のご臨席を仰ぎ、無事開催できました。そして、会員の皆様のご協力は元より、理事をはじめ、シニア・リーダーSL、ジュニア・リーダーJLの運営により、予定通りの進行が行われました。

また、関西大学次世代博士研究員・東海大学非常勤講師の田中晶子先生の素晴らしい講演および、地区ごと2グループの情報交換会を行い、総会が会員の皆様にとって大変身近で興味深く、より有意義なものとなりました。

昨年度まで、コロナ禍により2年続けて書面総会となりましたが、今年は予定通り開催できました。広い会場でもあり、座席に余裕がありましたので、3人掛けの連結椅子に1人ずつ座っていただき感染リスク低減に努めました。お陰様でクラスターも発生しませんでした。施設関係者を初め、総会に関わられた全ての皆様に色々と協力していただき深く感謝申し上げます。

【総会の概要】 ●司会：飯干シニア・リーダー（SL）

- I 開会
- 1 開会のことば（郷原副会長）
  - 2 会長あいさつ（代理 野元副会長）
  - 3 来賓祝辞 大西熊本市長（代理：横田熊本市文化市民局長）
  - 4 来賓紹介（野元副会長）
  - 5 表彰・表彰者紹介（野元副会長・郷原副会長・松本理事・飯干SL）

受賞者（本日来場者） ●個人……楡木3町内子ども会：吉村千代 様（会長）  
●団体……出水南8町内子ども会 様：（会長：古賀友紹 様）

受賞者（個人）●城西9町内：北川悠子様、 ●富合・木原：岩永泰典様  
●田迎・幸田：井上香与子様、  
●麻生田1町内：渡邊晋也様  
●高平台・大窪：緒方麻紀様、森口夕里子様



来賓祝辞



団体表彰

## II 議事

- 1 議長選出 ⇒ 議長：野村理事
- 2 令和3年度事業実施報告（清水副会長） JL活動報告（永山JLチーフ）
- 3 令和3年度決算報告（白石事務局長）
- 4 令和3年度会計監査報告（坂本監事、森監事）

質疑：3年度活動中止 ⇒ 4年度活動が復活するが去年と予算額が余り変わらない。この金額で足りるのか→全体的に規模を縮小して予算を組んでいる。

※以上、議事2、3、4の承認

- 5 会長・副会長改選・理事紹介（白石事務局長）



会計監査報告

※令和4・5年度会長・副会長：原案どおり承認

6 令和4年度事業計画（案）（郷原副会長）

7 令和4年度予算書（案）（白石事務局長）

※以上、議事6、7の承認

8 その他資料説明・連絡事項……会則、個人情報取扱規則、積立金に関する規則、  
全国子ども会安全共済会、加入単位数（R3年度）  
市子協の会員に加入登録、HPへの投稿、用具貸し出し



山本会長 野元・郷原・山田副会長

### III 講演 講師：関西大学次世代博士研究員・東海大学非常勤講師

田中 晶子 先生

**演題：子どものやる気を引き出すために大人ができること**

～子ども会の活動を通して～

☆動機づけ・やる気は子どもたちの学業に関してはもちろん、子ども会活動は  
じめ他のあらゆる場面で重要です。先生は大学で「動機づけ理論」を中心に  
研究しておられ、研究に裏打ちされた専門的視点から、高い次元で理論的に  
それでいて、私たちにも分かりやすく話して頂きました。



田中晶子先生

#### 内容のごく一部を紹介

- 自己決定理論 3つの欲求「自律性への欲求」「有能性への欲求」「関係性への欲求」  
↓ 満たされると  
「内発的動機づけ」と「内在化：価値観の取り入れ」が進むと言われている。  
「やらされた感覚でなく、自分で決めたという感覚」  
「やれた！やれるんだという感覚」  
「安心できる人と一緒にやったという感覚」  
} 3つの感覚を満たしてあげてください。
- 「内発的動機づけ」と「内在化」を高める親の3つの要素
- 子ども会の活動は、動機づけ、事例……
- **子どもたちの将来のために、「大人ががんばる社会」になってほしい**
- コロナ禍で「しない」選択でなく、違うことができるかも知れないと考えてみては如何  
でしょう？  
(講演概要冊子より)

### IV 情報交換会 テーマ：「コロナ禍における子ども会活動」～実践・悩み・課題～

- グループⅠ：中央区、南区及び担当理事、司会：坂田理事、記録：田中理事
- グループⅡ：東区、北区、西区及び担当理事 司会：徳永理事。記録：山田副会長

《話し合いの主な内容》

#### 1 新一年生の名簿入手方法（組織作り）

- 自治会からもらった。(古くて転出されていたときもあった)
- 就学時検診で子ども会の案内・勧誘をしている。
- 入学式の後に新1年生に自治会から勧誘のプリントを配る。
- 子ども会の会長は就学前検診の時にあいさつをするので新入生の親御さんに知らせる。
- 子ども会に入るために、…存続の危機、新1年生説明会で勧誘している。他の校区はどのようにしているか。
- 回覧板で、新1年生に町内からお祝いを差し上げるのでと載せて、町内の方がお祝いを持って行



く時に子ども会の勧誘をする。

- 新1年生説明会で教頭先生にお願いしている。(名簿：教頭からもらっていないところが多い)
- 小学校の運営だけでは無理なので、中学生も子ども会に加入している。
- 旗振りは必要行事なので、名前TELをPTA交通委員を通して連絡ができるようになった。
- 名簿を学校からもらえない。親が大変。親の役員としての負担を減らしている。オンラインで親も話し合いしているので、負担は軽くなった。
- 令和初め8割、今は5割。子ども会へ入るメリットは何ですかと言われた。
- 新1年生名簿について、市子協としても、学校等に言って欲しい。

事務局) 昨年度個人情報取扱規則制定と合わせて、いくつかの学校に依頼済み。1校だけ協力(ただし、今回限りのようだ)

子ども会単位で、個人情報取扱規則生態が大切。個人情報について「同意」を取ることが大事。

- 生涯学習課から「子ども会に入りませんか」のチラシを年度途中にもらった。年度初めにもらえたら良かったかも。
  - 新1年生にお祝い金(2000円図書券)をプレゼント→自治会の隣保組長に新1年生がいるか尋ねる方法もある。
- 2 一昨年、昨年～今年まで、コロナ禍でもできた活動、その時の配慮・工夫したこと等
- 子どもだけで話し合い、何がしたいかを子どもだけで決めて、チラシも子どもが作った。  
(夏祭り：ヨーヨー釣りなど)
  - 品物もリーダーが上級生を連れて買い出しに行った。
  - 自治会の夜の活動に誘われるが遅すぎて集まらない。時間が遅いので参加できない。
  - 夏祭り・・・縮小して行う(子どもみこし(?)、ヨーヨー釣り)
  - 飲食を中止して、花火大会のみにする。
  - 公民館で親の茶話会などして何をしたいかとか話し合う。その間に子どもはJLと遊ぶのはどうか。→ 理事) JLは本当は昼の活動だが、場合によっては理事が付き添って活動できるときもある。
  - 廃品回収も親が懸命にやっている。今日の話は素晴らしかったが、現実とかけ離れている。子どもは塾などで忙しい。→(※事務局注・・・だからこそ講演会や研修会などを通して意識改革が必要) 先生) 自治会との関係はどうか。地域との関わりが上手く協力できているか。
  - 餅つき、どんどや、藤崎宮大祭など地域とやっている。地域の協力G大いにあり。
  - 子ども会役員をした人が何れ市員の役員になる。良い意味で協力体制ができている。
  - 夏祭りを自治会と協力してやって来たが、子ども会の役員の負担が大きい。子どもは大喜び  
事務局)「メリット？」と言われる先ほどあった。今日の話のように子どもの主体性を育てることができることを目標にして欲しい。今日の話の内容を周りに知らせて欲しい。そして、できた活動を事務局に知らせて欲しい。  
先生) コロナでしない方向だったが、イースターエッグハンティングで思い出作りができ、HPにも載せてもらった。
  - 夏祭り、的当てゲーム、花火などを計画した。子どもたちはとても喜んでくれた。今年は男の子の参加が多かった。大きい子が小さいこの世話をしてくれて仲良くなっていた。 以上

## V 閉会のことば(山田副会長)



司会



開会のことば



会長あいさつ（代理：副会長）



副会長



文化市民局長



表彰（個人）



議長



議事……



事業実施・JL活動報告



決算報告



事業計画



質疑



監事

理事





ジュニア・リーダー紹介



シニア・リーダー紹介

III 講演



IV 情報交換会



I グループ



IIグループ

